

春の足音が聞こえてきました。これからは三寒四温でどんどん春が近づいてきますね。春になれば新しい仲間との出会いがありますが、いままで苦楽を共にしてきた頼れる大先輩とのお別れもあります。号外特集で退職者の方からのメッセージをいただいております。今月も看護だよりをお楽しみください。



中堅看護職員研修会（認知症高齢者看護研修）

H21年1月14・16・26～28日 東4階 山田美弥子  
 5日間の研修で、高齢者の特徴・認知症の成り立ち・作業療法の実際・家族へのケア・認知症高齢者の看護ケアについて勉強しました。とても奥の深い内容でした。  
 高齢者が入院すると、せん妄を出現する方がいます。せん妄は、手術・環境の変化・脱水・絶食・便秘・理解不足・薬物などが原因で、脳の一時的な機能失調によって起こる注意障害を伴った意識混濁で、認知症と違って発症時間が明確で意識明瞭な時間があることが特徴です。このせん妄は、一時的なもので必ずよくなるものであり、よくならなくてはならないものです。そこで、看護の力が必要となります。有効なケアとして、太陽光照射（体内リズムをつける。イス又は車椅子に座り背筋を伸ばし地に足をつけ約30分日に当たる。雨の日は、シャーカーカステンの電灯にあたる）睡眠の確保（夜間寝る習慣をつける）入院目的の理解を得る（例えば入院していることを紙に書きベッドサイドの貼ってみる）夜間の電灯（薄明かりにして状況がわかるようにしておく）日中の刺激（リハビリ・作業療法などしてもらう）これらのことで、身体拘束が減り、その人らしく入院生活が送れるようになるそうです。せん妄になった患者さんがいましたら、一度やってみてはどうでしょうか？

看護職のワークライフバランス

平成21年1月28日 2階 神谷ゆう子  
 看護師、医療従事者は一般企業に比べメンタルヘルス上の問題が深刻とされています。看護師が「生き生きと働き続ける」「生き生きと生活する」ために、自分自身を大切にセルフケアのあり方、主には看護職の陥りやすい心の葛藤＝ストレスについての講義でした。ワークライフバランスとは、従業員が働きながら仕事以外の責任や要望を果たせる環境作りを目的として仕事と生活を調和（共存）させながら、持っている力をフルに発揮できるような好循環を生み出すための取り組みとされています。少子化対策がきっかけで始まったこの取り組みは、今では家事や育児だけに限定されるものではなく、社会全体（労働力不足の深刻化）個々の企業、組織（人材獲得競争の激化）からその必要性が叫ばれています。このワークライフバランスについては看護協会雑誌やホームページに掲載されているので参考にしてみてください。

プリセプターの支援者のための研修会

平成21年1月23日 5階 坪井祐樹  
 プリセプターの役割は、活動を通して将来必要となるヒューマンスキルを育む重要な機会となっています。プリセプター活動によって周囲との人間関係を形成する『対人能力』、自己の葛藤をコントロールする『対自己能力』、問題を課題に変える『対課題力』、基礎力・専門技能・専門知識を『専門力』として獲得していきます。プリセプター支援者は力不足を支えつつも、様々な葛藤を乗り越えて目標を達成できる能力開発に携わることです。能力開発に携わるためには、フォローアップとフィードバック・コントロールが大切です。フォローアップとは、学習者から指導者へ要望をだす機会をつくること。フィードバック・コントロールとは相手の成長を願って事実を伝えることです。フォローアップしフィードバック・コントロールを行うことで学習者は自己を客観的事実で捉えることができ把握することができます。自己の状態を客観視することで、自己にて問題解決の手段を考え、選択し自己解決へ繋がります。プリセプター支援者は評価、強制、忠告、批判ではなく相手が自己にて問題解決が出来るように関わることが大切だと思います。

静脈注射認定コース



ガンバシ!! IV Nurse!

当院では看護師による静脈注射に関して、当院採用の基準・手順・医療安全に関するマニュアルを遵守することで、レベル3までの静脈注射実施が安全・確実に行えるように研修を開催しています。今年1月21日に実施されました。静脈注射の手順に関しては、INS（米国輸液看護協会）の輸液認定看護師の養成課程を題材にして講義がされました。静脈の選定、神経損傷の予防法、器材の選択、正しい穿刺手順、カテーテル留置後の観察について説明を受けました。輸液療法は前述した項目を別個に処置として行うのではなく、点滴治療が終了するまでの一連のプロセスとして、患者が満足・安全・安心に経過できるように看護師が関わっていかねばならないということがわかりました。

受講生代表 OP室 K.A

新しい仲間



3階病棟 竹内浩美さん

出身地：三重県いなべ市  
 趣味・特技：海外旅行・ダイビング  
 バスケット大好きです！

家族構成：夫・私・ベタろう（魚）です。  
 ★常滑市民病院はいかがですか？  
 知らない病院に来て怖い人ばかりだったらいやだなあ～と思っていましたが皆さんとても優しく面白い人ばかりでした。忙しくても親切に教えて頂いたり、声をかけて頂いたりしているので、うれしく思える気が出ます。  
 ★ひと言意気込みをどうぞ！  
 早くいろんな仕事ができるようになりたいです。これからもよろしくお願いします。



【研修のお知らせ】

3/18 卒4・5研修 第3回プリセプター会議 16:00～  
 3/24 卒7以上研修 成果発表会 17:30～

